

PPI 投与にみられる肺炎発症リスクの検討

1. 研究の対象

2019年9月1日から2019年9月30日に当院に入院された方を対象としています。

2. 研究目的・方法

2019年9月1日から2019年9月30日に当院に入院した患者を対象とし、PPI（ネキシウム、オメプラゾール、ランソプラゾールなど胃酸分泌抑制薬）服用群と非服用群の2群に分け、肺炎発症の有無を調査することを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテの情報(年齢、性別、PPI処方の有無、肺炎の有無、認知症薬処方の有無)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：京都中部総合医療センター 薬剤部 医薬品情報係長 春名 康裕

-----以上